

# Eco フレッド

Vol.1

【発行】平成13年7月  
富山県鑿井協会  
〒930-0992 富山市新庄町一丁目十九番二号  
☎〇七六四四一四二五七  
Fax 〇七六四四一四二八七  
E-mail: tomisaku@atw.ne.jp

## 富山県鑿井協会 第6回（平成13年度）定期総会開催

富山県鑿井協会第6回（平成13年度）定期総会が5月15日（金）午後5時より富山第一ホテルで開催された。当日は全協会員8社、並びに新規会員1社を含め総勢9社が参加した。写真。総会では8件の議案について審議が行われ、原案通り議決承認された。選考委員により新規役員が、選任されると理事会が直ちに開催され、内山祐治氏（留任）が会長に選任された。

また、第6回定期総会を記念してゴルフコンペを同日開催し、15名が（協会員7名、賛助会員8名）参加して親睦を深めた。総会終了後にはゴルフコンペ表彰式を兼ねた懇親会が開催された。（関連記事裏面）



第6回（平成13年度）定期総会で挨拶する内山会長（中央）  
＝富山第一ホテル

監理事務副会  
事事理会  
士事理事長  
合丸事士  
一勝肥合  
弘文勝勝拓  
弘文勝勝拓  
弘文勝勝拓

### 平成13年度新規役員

官公庁再編成に始まり業界再編、財政破綻、自治体大合併、人口激減とこれから5年間に非常に大きなねりの動きがおこるであろう時期に賛助会を含め協会員が一丸となればこの動乱期をピンチからチャンスと捉え、きつと勝ち残ることが出来るであろう。



富山県鑿井協会  
会長 内山祐治  
（挨拶要旨）  
賛助会が発足し、これからの協会事業運営並びに業界の発展に対し、非常に心強く感じました。建設業界では昨年より建設崩壊が始まり地方公共団体では急激な公共工事削減があり今年度からはさらに政府が公共工事の削減を始めようとしている。  
官公庁再編成に始まり業界再編、財政破綻、自治体大合併、人口激減とこれから5年間に非常に大きなねりの動きがおこるであろう時期に賛助会を含め協会員が一丸となればこの動乱期をピンチからチャンスと捉え、きつと勝ち残ることが出来るであろう。

- （議案）
- 第1号議案 平成12年度会務並びに事業実施報告承認の件
  - 第2号議案 平成12年度収支決算承認及び会計監査実施報告の件
  - 第3号議案 承認の件
    - ・ 賛助会設置の承認
    - ・ 平成13年度新規規入会会員の承認
    - ・ 平成13年度新規役員改選の件
  - 第4号議案 平成13年度事業計画（案）承認の件
  - 第5号議案 平成13年度収支予算（案）承認の件
  - 第6号議案 平成13年度会費の額及び徴収方法決定の件
  - 第7号議案 平成13年度技術部会の増設及び部長選任の件
  - 第8号議案 その他

（記念事業）  
開催日時 平成13年5月15日  
午前9時13分より  
開催場所 太閤山ゴルフクラブ  
楠コース・蘭コース

### 平成13年度事業計画

- 井戸管理マニュアルに関する説明会の実施
- 会員相互の親睦と技術交流の為、技術研修会の実施
  - ・ 井カメラに関する技術開発
  - ・ 積算講習会の実施
  - ・ 新規事業の調査・検討
  - ・ 賛助会員よりの技術PR
  - ・ かわら版の発行
- 安全衛生講習会の実施
- 関係官公庁への陳情及び要望の実施
- 『井戸の日』及び『井戸110番』の実施 報告の実施
- 電子化について
- 協会パンフレットの製作及び出版
- 入会規定の制定

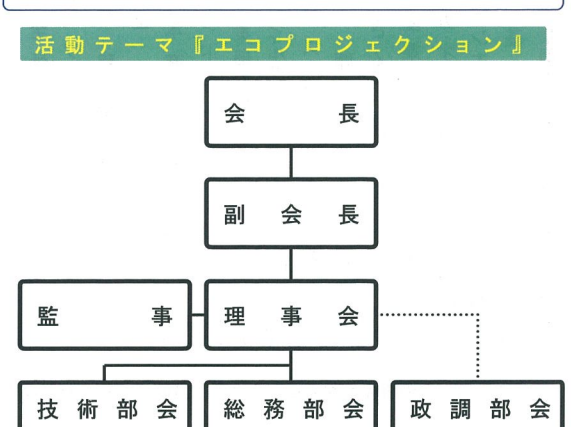
### 平成13年度新規会員

第6回（平成13年度）定期総会においてホクコク地下水（富山営業所）の入会が承認された。この日、営業主任の南氏より挨拶があった。



第6回定期総会において、挨拶する南氏。（中央）

### 平成13年度組織図



### 新年度部会からの案内

技術部会 上田勝実  
今年度の抱負

今年度より新発足した技術部会は、鑿井技術のみならず、IT関連の分野の技術交流を柱として活動するつもりです。特に今年中の協会HP開設を第一目標に掲げ、その関連としたPC講座の実施、鑿井技術関連説明会などの実施を予定しています。

総務部会 丸田信夫  
部会運営にあたり

今から約一億年前、白亜紀末に日本海の位置にマントルプルームの上昇によって日本海が開き、富山の大地が形成されている新規花崗岩の活動が始まったといわれている。日本海からの水蒸気は豊かな降水量となり立山連峰を潤し、私達の関わる水資源として県土の発展に寄与している。

富山県鑿井協会は県民のライフワークに直接つながる務めを担って活動しており、総務部会もその一翼を担うものであります。

### 年間活動スケジュール

- ・ さく井工事積算PC講座（7月）
- ・ ホームページの開設（10月）
- ・ 技術交流会（11月）
- ・ ポンプ制御盤の講習会（11月）
- ・ 井戸110番について（1月）
- ・ 設計、積算及びIT関係（7月中旬）
- ・ レクリエーション事業（10月）
- ・ 協会パンフレット（11月）
- ・ 人材の育成、総会の運営、研修会、雇用対策

\*環境にやさしい再生紙を使用しております。



安全研究センター 青木正俊

地球に一体どれだけの水があるか、それは14億kmと書かれている。しかしこの内約97%以上が海水であり、生活に直接かわりのある淡水は2.5%以下でしかない。そのうち大半が極地の氷であり、実際に使える水は1%以下しかない。このことから海水が普通で、淡水が特殊な水であることがわかる。

我々業界が関与する地下水は更に特殊な世界となるのが御理解頂けると思う。

一方、生命は水の中から発生したと言われている。地球創生期はオゾンや紫外線が多く、水中で無いと生命の継続がし得なかったのではないかと、人間も受精から生命誕生までをみると、子宮内で羊水の中の水中動物で、人間として進化の過程が濃縮されていく。体内水分は乳児で約70%成人

今日環境問題が大きなテーマとなった理由は、人口増加と経済性の追求と科学技術の進歩により容易に自然に戻らない物の創出により、物質循環を乱した点にあるのではないかと、我々業界が関与する地下水も大きい地球規模での循環の中にあり、これを乱さない節度ある生活体系を構築する必要があると考えられる。

参考資料 新しい水の知識オーム社

北陸の冬、ここ富山県においては地下水を利用した消融雪装置が県民の暮らしと深く密着しており、この時期、特にフル稼働いたします。そこで年に一度『井戸』に対し、関心を寄せて頂く機会になればと当協会よりこの日を『井戸の日』と制定しました。この主旨に賛同し、各界より18社の企業の方に「ご協賛いただき、記念テレホンカード発行」

大変な反響がありました。また、井戸の水質汚濁、老朽化に伴うリニューアル方法のさまざまな問い合わせが、ありまして。今後ここ富山を発祥の地として全国へ発信し、業界のさらなる力強い第一歩を踏み出すお手伝いが出来ればと考えております。

井戸に関するご相談・お問い合わせは富山県鑿井協会 井戸110番(076)441-4257まで

また、E-mailでも受け付けております。E-mail: tonisaku@atw.ne.jp

井戸のプロ、鑿井技師・技術者たちがお答えいたします。お気軽にご相談ください。

富山県鑿井協会 2001.1.10

で60%、女より男が多い(脂肪の差異)。人も地球も水が基本物質であり、その重要性も御理解いただけたかと思う。

過日、10日間イタリア旅行で飲んだミネラルウォーター30数本、勿論有料。日本得に富山はコーヒー有料、水無料が当たり前。何故こんなに違うのか、水循環の恩恵と硬度が世界に比べて低いことにある。この有り難さをもっと認識しなければならぬと思う。

今日環境問題が大きなテーマとなった理由は、人口増加と経済性の追求と科学技術の進歩により容易に自然に戻らない物の創出により、物質循環を乱した点にあるのではないかと、我々業界が関与する地下水も大きい地球規模での循環の中にあり、これを乱さない節度ある生活体系を構築する必要があると考えられる。

参考資料 新しい水の知識オーム社

北陸の冬、ここ富山県においては地下水を利用した消融雪装置が県民の暮らしと深く密着しており、この時期、特にフル稼働いたします。そこで年に一度『井戸』に対し、関心を寄せて頂く機会になればと当協会よりこの日を『井戸の日』と制定しました。この主旨に賛同し、各界より18社の企業の方に「ご協賛いただき、記念テレホンカード発行」

大変な反響がありました。また、井戸の水質汚濁、老朽化に伴うリニューアル方法のさまざまな問い合わせが、ありまして。今後ここ富山を発祥の地として全国へ発信し、業界のさらなる力強い第一歩を踏み出すお手伝いが出来ればと考えております。

井戸に関するご相談・お問い合わせは富山県鑿井協会 井戸110番(076)441-4257まで

また、E-mailでも受け付けております。E-mail: tonisaku@atw.ne.jp

井戸のプロ、鑿井技師・技術者たちがお答えいたします。お気軽にご相談ください。

富山県鑿井協会 2001.1.10



第二回 T S A G 杯 (第6回定期総会記念事業) 開会式に出席する参加者。=写真。

【優勝】 東ナガオカ 京中島 登所カ 課長 中島 登所カ

【ベストグロス賞】 環境事業部アースクリンサービス 常務取締役 南林辰夫

安全大会近日開催予定

発刊にあたり

《お知らせ》 夏期を迎え、私たち業界においても危険を多く伴う時期になります。そこで、安全衛生について学ぶ、安全大会を実施する予定です。

当初、かわら版を作ろうと考えたのは協会の活動を活性化、有機化し、お互いの意思の疎通を図ることを目的と考えていました。

講師のご紹介 長井真隆氏 西暦1931年富山県黒部生れ。昭和54年富山市科学文化センター館長、平成元年富山大学教育学部教授、平成5年から附属中学校長を兼務。平成8年3月定年退職。現在、富山森林審議会会長、富山県文化財保護審議会会長、富山県植物公園整備委員会委員長、国土交通省自然環境アドバイザー等他多数。また、読売教育賞、中日教育賞、富山新聞文化賞、日本博物館協会棚橋賞、富山県功労表彰などを受けらる。

話ばかりですが「どうすれば、会社を活性化させることができるでしょうか?」この問いは当協会もこの業界もこの社会も同様に考えることができるかもしれません。

その場にいる人々が、お互いに強い信頼関係で結ばれておりそれぞれの人々が、自分の持っている価値

を最大限に発揮しようとしているとき、私たちは「生き生きしている」と感じるのではないのでしょうか。かかわり版「えこふれんど」の発刊にあたって、当協会並びに会員・賛助会員ひとり一人が活性化してもらいたいと思っております。

著書 「こよま植物誌」、「食卓の自然誌」、「富山の山菜ときのこ」などがある。

自分の価値観や自分と言う存在自体の価値を再確認し、自分が生きていく上で最適な価値観を発見したり、どのような事象や人物に対してどのような見方・習慣を身に付けるかによって、生きていく喜び、生きがい感を十分に味わうことができると出てくると思います。

(社)全国鑿井協会 平成13年度協会 2月25日(金)午後2時より東京建設会館6階にて開催された。出席社数51社、委任出席283社の総勢334社が参加した。10件の議案について審議が行われ、第7号議案では定款中における「建設大臣」箇所を「国土交通大臣」に改める旨議決承認されたほか第8号議案において3社の新規入会及び1社の退会について議決承認。また、第9号議案において会長に坂野重信氏(留任)、副理事には小野俊夫氏(留任)、桂木公平氏(留任)、同じく(社)全国鑿井協会北陸支部支部長大村一栄氏(新任)が選任され、それぞれ議決承認された。

平成13年度協会

- 内山鑿井工業(株) 藤田工業(株) 中川鑿井工業(株) 丸田工業(株) 丸田工業(株) イトウ重機工業(株) 井戸田鉄工所(株) エイト興産(株) 柿本商会(株) グランドフォースポンプ(株) 東部支店 北信越営業所

平成13年度賛助会員

- 橋本工業(株) 辻さく(株) 敦井産業(株) ナガオカ(株) ホクシン工業(株) 雄基工業(株) 富山営業所 高岡営業所 東京営業所 富山営業所